

意見の概要および市の考え方（第2期彦根市まち・ひと・しごと創生総合戦略人口ビジョン）

意見の概要		意見数	修正の有無	市の考え方
1	<p>「若い世代が出て行かずに、さらに移り住んでもらえるまち」を目指すために、市内3大学の学生を卒業後も彦根で就職してもらう取り組みは必要である。</p> <p>市内の大学や彦根から市外の大学等に行っている若者に、彦根には素晴らしい働く場がたくさんあることを、もっとPRして「若い世代が出て行かずに、さらに移り住んでもらえるまち」を目指すため、市長が先頭になって人口増加を目指す取り組みをしてほしい。</p>	1件	無	<p>ご指摘の点は、「若い世代が出て行かずに、さらに移り住んでもらえるまち」を目指すためには重要な視点であり、本市といたしましても、市内3大学の卒業生が、卒業後も本市に留まっていたり、市内企業に就職されるなどを条件に奨学金返還に補助金を出すなど、各種施策を実施しているところです。</p> <p>今後も本市をあげて、各所属が横断的に事業を展開し、人口増加を目指してまいります。</p>
2	<p>対策提言に至るPDCAサイクルのCにおいて、Dとの関係性/関連性の解析が少ない。この解析をすることで、次に取り組むべき施策(A)の把握ができ、まち・ひと・しごと創生総合戦略内の具体的施策(A)へと落とし込むことで、市としての積極的な人口増の人口ビジョンの達成と、活動予算計画への市民の理解度のアップへとも繋がる。</p> <p>今後の対策の提言の前に、実績策の効果・成果という振り返りが欲しい。</p>	1件	無	<p>総合戦略全般において、外部委員で構成される「彦根市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会」で事業評価をしていただいております。評価を次年度の事業実施に生かすPDCAサイクルを構築しております。</p> <p>今後も、本市人口の増加に結び付けるため、「彦根市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会」からの評価はもとより、各事業を振り返り、実効性ある事業の効率的な実施に努めてまいります。</p>